



発行 昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院
発行責任者 昭和大学病院長 有賀 徹
編集責任者 広報委員長 河村 満
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8
TEL: 03-3784-8000 (代表)

昭和大学病院のホームページ: <http://www.showa-u.ac.jp/SUH/>

昭和大学病院附属東病院のホームページ: <http://www.showa-u.ac.jp/SUHE/>

臨床工学室課長就任のご挨拶

臨床工学室 大石 竜

この度、昭和大学病院の臨床工学室課長に就任致しました大石^{おおいし} 竜^{りゅう}と申します。私は平成4年に入職し、藤が丘病院に配属されました。その後、平成13年6月に開院2ヶ月後の横浜市北部病院、昨年3月江東豊洲病院、今年4月1日付けで大学病院に異動して参りました。

私は今まで臨床工学技士業務全般に携わってききましたが、主に血液浄化業務に従事しておりました。私が藤が丘病院に入った頃の透析装置は今では考えられませんが、除水ポンプがない装置もありました。透析患者さんは体内に溜まった余分な水分を1回の透析で3L程度除水しなければいけません。しかし、除水ポンプがないため透析装置を微妙にコントロールしながら除水する必要があり、300mL程度の除水誤差は当たり前で目標通りに除水することが技術者としての腕の見せどころでした。現在の透析装置は目標とする除水量を入力し、運転ボタンを押すと自動的に除水が行われます。

現在、当室は総勢17名の臨床工学技士で構成されています。業務は、血液浄化療法、人工呼吸療法、高気圧酸素療法、手術室、心臓カテーテル検査室等での臨床業務と全科共通の機器である輸液ポンプやシリンジポンプ、人工呼吸器などを点検整備する機器管理業務を行っています。臨床業務では、平成20年から実施された医療機器業公正取

引協議会による「メーカー立会い」規制により、(社)日本臨床工学技士会は、メーカーに依存していた不整脈治療のデバイス業務や心臓カテーテルアブレーション業務を臨床工学技士業務として推進しています。そのような時代の波に取り残されないよう、今後はこれらのデバイス関連業務などに積極的に携わり、常に新たな可能性に向けて挑戦し続けていきたいと思っております。機器管理業務では、管理する医療機器が増え続け、現在では約1,600台の機器を管理しています。もちろん、院内すべての医療機器を管理することが目標ではありますが、院内の医療機器が増加することは決して良いことばかりではありません。保有台数を含め適正に管理することが臨床工学室の役割です。



今後は医療機器安全管理責任者として、事務部門や医療安全管理部門と連携し、機器の購入から管理運用、廃棄までのライフサイクル全体における効率的かつ経済的なマネジメントを行い、医療の安全確保と同時に病院資産の効率的な運用に貢献したいと思っております。今後ともご指導、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

小児医療センター七夕会



昭和大学病院の小児医療センターでは、毎年いろいろなイベントを開催しています。7月は七夕会を開催しました。今年は7月7日(火)に開催され、参加した子どもたちは、七夕にまつわる紙芝居を見たり、聴いたり、また、歌を唄ったり、シルエットクイズをして過ごしました。スタッフも子どもたちも終始笑顔で楽しく過ごしていました。



災害用救急医療資器材(通称 新7点セット)の入れ替えを行いました



防災倉庫にある新7点セット

6月29日(月)に災害用救急医療資器材(通称新7点セット)、合計15ケースの入れ替えを行いました。

災害用救急医療資器材とは、東京都が^{*}災害拠点病院に対して配備しているセットで、輸血・輸液セット、熱傷セット、褥瘡セット、蘇生セット、骨折セット、緊急医薬品セット、雑品セットの7つからなる、災害時用の医療材料・医薬品の備蓄在庫のことです。いつ災害が起こっても対応できるように、定期的に使用期限の迫った医療材料・医薬品について入れ替えを行っております。

***災害拠点病院とは？**

以下の機能を備えた病院のことです。

- ① 24時間災害に対する緊急対応ができ、被災地域内の傷病者の受け入れ・搬出が可能な体制を持つ。
- ② 重症傷病者の受け入れ・搬送をヘリコプターなどを使用して実際に行うことができる。
- ③ 消防機関(緊急消防援助隊)と連携した医療救護班の派遣体制が整っている。
- ④ ヘリコプターに同乗する医師を派遣できることに加え、これらをサポートする十分な医療設備や医療体制、情報収集システムと、ヘリポート、緊急車両、自己完結型で医療チームを派遣でき、また、資器材を備えている。

昭和大学病院は1996年に災害拠点病院に選定されています。



七夕ライトダウン



全国一斉七夕ライトダウン開催



7月7日(火)の七夕に、昭和大学病院および東病院で「七夕ライトダウン」を行いました。当日は20時から2時間ライトダウン実施時間を設け、可能な限り電気の消費量を減らす取り組みを行いました。

微力ながら、七夕ライトダウンをきっかけに意識的にCO₂削減に努めることができましたが、今後、より一層、昭和大学病院および東病院では地球温暖化防止対策に貢献していきたいと考えています。

「七夕ライトダウン」にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。



文責：管理第一課

ブロック訓練

平成24年度から取り組んでいる部署別ブロック訓練も今年度で4年目となります。昭和大学病院として災害(防火)対策委員会、災害(防火)対策実務者委員会、実務者委員会の傘下に分野ごとのワーキンググループを設置し、毎年想定や訓練内容の検討を行っております。委員会で作成した基本シナリオをもとに各部署が訓練用にアレンジし、初動対応を重視し訓練を行っています。昨年度からは年間2回と訓練を増やし、災害への備えを行っています。今年度については病棟に配置している災害備品を更新したこともあり、傷病者が発生した想定で新たに購入したレスキューシート等を使用した訓練を行う予定です。今後も外部との連携や消火訓練等の充実を図り、災害対策に取り組んでいきたいと考えております。



東病院管理課の
ブロック訓練の様子①



東病院管理課の
ブロック訓練の様子②

文責：管理第一課

部署紹介【施設部・中央監視室、営繕作業室】

【施設部・中央監視室 課長補佐 はやかわ とおる 草川 亨】

大学病院（中央棟・入院棟）・東病院の監視室の主な業務分類は、大きく電気設備・空調設備・衛生設備・機械設備・医療ガス設備・省エネ管理等に分かれ、職員19名と委託職員10名のスタッフが24時間体制で病院施設の設備管理・保守・エネルギー管理を行っております。



- 1) 電気設備の管理業務：東京電力より受電した電気を監視し、契約電力の超過を防止する。
医療用コンセント等に供給しているUPS（無停電設備）を管理する。
停電時に必要な非常用電源（コンセント）になる自家発電機を管理する。
照明・コンセント・医療用機器等へ安全に供給し、省エネを推進している。
- 2) 空調設備の管理業務：熱源機器・空調機・自動制御設備の管理をする事で適切な温度・湿度を設定し、空調運転を行う。
- 3) 衛生設備の管理業務：給水・給湯・排水・衛生器具（洗面器・便器）等を保守管理する。
- 4) 機械設備の管理業務：SVC・エアシュータ・自動ドア設備等、安全運行を管理する。
- 5) 医療ガス設備の管理業務：O₂(酸素)・N₂(窒素)・A(空気)・N₂O(笑気ガス)・V(吸引)設備を安定供給管理する。
- 6) 省エネ管理：東京都に地球温暖化対策報告書を、経済産業省・文部科学省・厚生労働省に省エネ定期報告書と中長期計画書を毎年提出している。



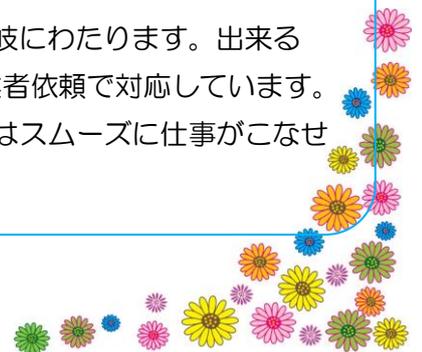
建物の老朽化、機器のライフサイクルに伴う省エネ機器導入・中長期修繕計画から東京都、官公庁への各種報告書作成など、業務は多岐にわたります。

ゲリラ豪雨・大雪・猛暑等、異常気象が最近頻繁に起きるようになってきています。異常気象の原因の一つに「地球温暖化」があるとされています。地球温暖化の原因とされる、温室効果ガスとしてCO₂(二酸化炭素)がありますが、このCO₂削減のために昭和大学では年間2,829 t、一般家庭（年間5 t）で例えると年間 566世帯分のCO₂を削減しなければなりません(環境省から過去実績排出量の平均値の8%削減の指導をうけています)。昭和大学全体のエネルギー削減に皆様のご協力をお願いいたします。

【営繕作業室 きりゅう むつと 桐生 睦人】

棚の耐震補強、車椅子、オーバーテーブル等の各種物品の修理など、仕事は多岐にわたります。出来る範囲は1人で、人手が必要な場合は監視室の方の協力を得て、ケースによっては業者依頼で対応しています。

患者さんには快適な入院生活、治療が出来るように、また、職員・スタッフにはスムーズに仕事がこなせるように努めたいと思います。



院内コンサート報告

6月26日（金）東病院3階デイルームにて、第13回院内コンサートを開催いたしました。東京藝術大学大学院で日本の琵琶と中国琵琶との比較研究に取り組んだという王さん。現在では失われてしまった中国琵琶本来の音色にこだわって演奏活動をされています。繊細な中国琵琶で聴く懐かしいヒット曲はまた格別！心安らぐひとときとなりました。

奏者：王 曉東（ワン・シャオトン）さん

演目：「蘇州夜曲」

「夜来香（エーライシャン）」

「愛燦燦」

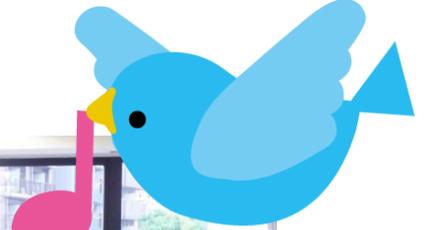
「何日君再来」

「月兒高」

「花（沖縄民謡）」

「一輪のバラ（中国民謡）」

「ふるさと」（全員合唱）



参加者：27名

職員：7名

王 曉東さんによる琵琶の演奏



♪参加された方々の声♪

- 今日を楽しみにしていました。久しぶりに心がふんわりと和らぎました。
- 王さんの演奏、素晴らしかったです。曲によって琵琶の音色が情熱的だったり叙情的であったり、表現力の幅の広さに驚きました。
- アルペジオの響きが素晴らしい楽器でした。スパニッシュに通じる音であるのでアルハンブラの思い出なども是非聞いてみたいと思いました。
- はじめて中国琵琶を聞かせていただきました。
- なかなか近くで耳にすることがない楽器を聴くことができ新鮮でした。
- 琵琶がこんなに素敵な楽器だとは思いませんでした。
- 院内でこのような曲を聞かせてくださり有難うございました。



文責：管理第一課 ボランティア担当

診療情報管理室が行っている業務のひとつとして「診療情報提供（以下、カルテ開示）」があります。ここでいう「診療情報提供」とは、簡単にいうと「カルテのコピー（謄写）を患者に提供（開示）」することです。（カルテ本体の閲覧も提供に含みます。）

患者が他の医療機関を受診する場合に、主治医が紹介目的や診療の要約を記入し、提供する「診療情報提供書（紹介状）」とは区別してください。



なぜカルテ開示をするのか？その訳を知るためにカルテ開示法制化までの経緯を調べました。1980年代まではカルテ開示という概念はまだなく、医療過誤訴訟前提の証拠保全という形で行われていました。1990年代になり日弁連人権擁護大会（1992年11月）がインフォームド・コンセント（診療情報を提供・説明した上での選択・同意・拒否）の定義を含む「患者の権利の確立に関する宣言」を採択し、この定義が、多くの医療過誤裁判において採用されました。1998年6月厚生省の下部組織として「カルテの診療情報の活用に関する検討会」が設置され、2001年4月「診療情報提供に関する指針」（日本医師会）制定があり、2003年厚生労働省が「診療情報提供等に関する指針の策定について」という通知を都道府県知事宛に行いました。

2005年4月1日個人情報保護法の施行により、5,000件以上のデータや個人情報を保有するすべての事業所（医療・介護関係事業者）が有する個人情報の取り扱いは個人情報保護法令に基づいて行われることとなり、その結果、カルテ開示も法制化されることになりました。（出典 『新 患者の権利 医療に心と人権を』 著者 池永 満）

なお、当院のカルテ開示は、個人情報保護法（2005年4月施行）より早く、2000年より自主的に開始しております。

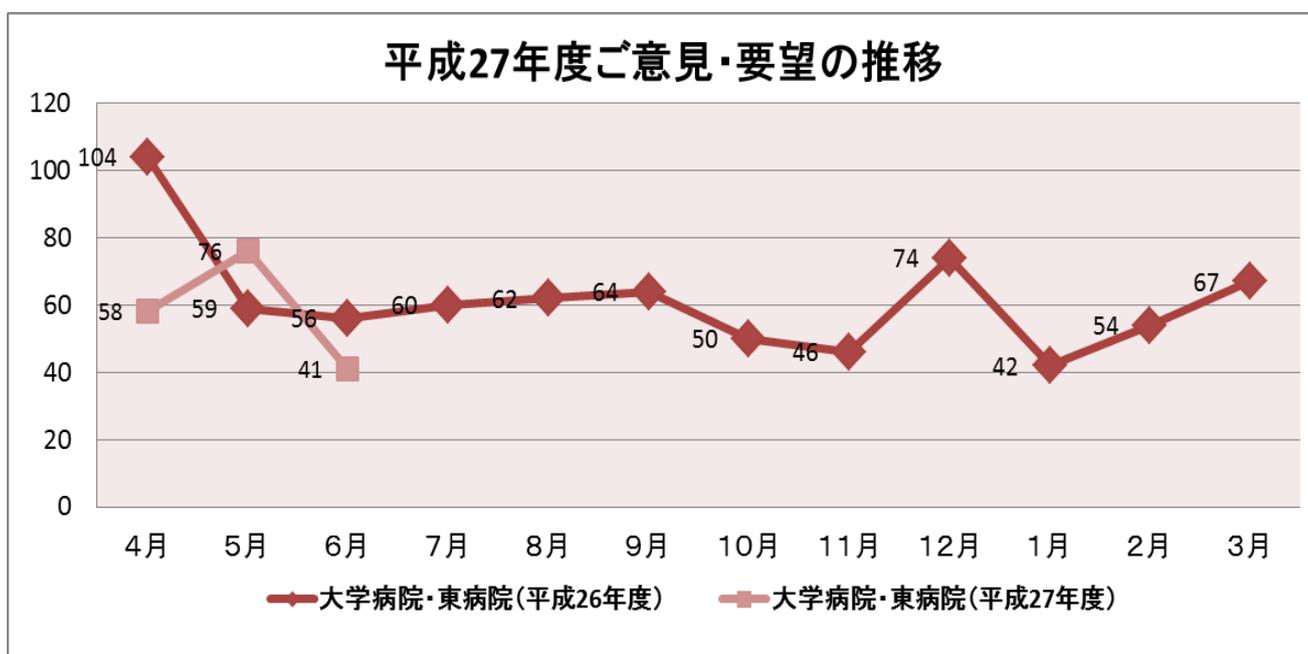
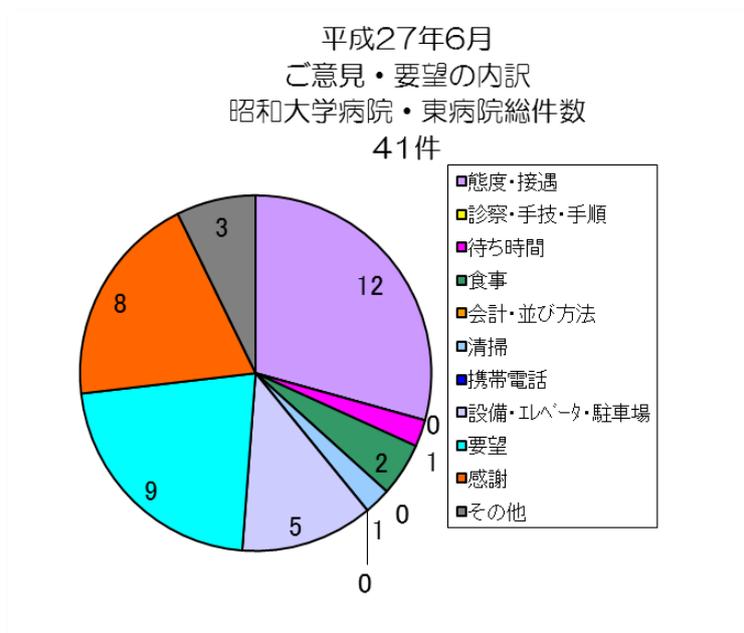
それでは、当院のカルテ開示の概要を説明いたします。提供できる診療情報として診療記録（医師記録・看護記録・検査記録等）、画像記録（X線写真・CT・MRI等）のコピー（謄写）と閲覧があります。また、コピー（謄写）と閲覧以外に提供できるものとして医師立ち合い説明・質問書及び回答書等があります。提供を求めることができる方（申請者）は患者本人・患者本人より委任された代理人・満15歳以上の未成年患者本人・15歳未満の未成年患者の親権者、患者死亡の場合は、患者の配偶者、子、父母および法廷代理人です。カルテ開示を希望される方（申請者）は昭和大学病院が中央棟3・4階受付、附属東病院は外来診療科受付、入院中の方は各病棟ナースステーションで申請手続きを行います（平日8:30～17:00）。そしてカルテ開示の申請を受けると診療情報提供事務局（昭和大学病院診療録管理室内に設置、受付時間：平日9:30～17:00）がカルテ等のコピー（謄写）、院内決裁、回答書送付、提供までの一連の業務を対応しています。

なお、平成26年度の開示件数は、昭和大学病院が48件、附属東病院は18件です。



患者さんのご意見・要望

ご意見・要望	回 答	回答 部署
<p>糖尿病教室の年間スケジュールを貼り出すだけでなく、配ってほしいです。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。 糖尿病教室の年間スケジュールに関しましては、中央棟1階の総合相談センター横のボックスに置いています。こちらは患者さんどなたでもご自由にお持ちいただけるものとなっております。その他、各病棟や外来にも年間スケジュールを掲示しております。今後は配布資料の設置場所を掲示用ポスターにも記載いたします。</p>	<p>栄養科</p>



各種お知らせ

・医療安全・感染対策講習会

日 時：平成 27 年 9 月 16 日（水）18：00～19：00

場 所：上條講堂

テーマ：医療事故調査制度について／感染対策

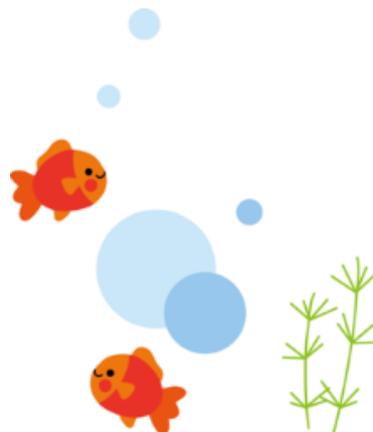
・第 68 回院内コンサート

日 時：平成 27 年 9 月 26 日（土）15：00～

場 所：中央棟 1 階エントランスホール

出 演：ジャズグループ「ラ・ティール」

内 容：ギター、ベース、アコーディオン、民族楽器等によるジブリの世界



編集後記

8月の病院だよりが発行される頃には、もう梅雨が明け、本格的な夏がやってきていることだと思います。今年の台風は例年になく早い発生となっているようです。「ひまわり 8 号」が 7 月 7 日から運用開始となり、観測機能の大幅な強化により、気象現象を予測する精度が上がることを期待されています。『備えあれば憂いなし』といえますように、万全に準備をし、ゲリラ豪雨に備えていきたいと思います。

暑さも厳しい折、皆様くれぐれもご自愛ください。

荒川 千春

昭和大学病院・附属東病院の理念

- ・患者本位の医療
- ・高度医療の推進
- ・医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- ・患者が受診しやすい、患者の QOL を重視した、質の高い医療を提供する。
- ・地域医療機関との連携を推進し、特定機能病院としての医療を担う。
- ・教育病院としての機能を充実して卒前・卒後の研修・実習及び生涯教育を通して、質の高い医療人の育成を行う。
- ・生命倫理を尊び、科学的根拠に基づいた高度な臨床研究を実施する。

ご意見・要望につきましては、メールアドレス：tayori@ofc.showa-u.ac.jp までお願いいたします。

病院広報委員会委員： 荒川 千春、板橋 家頭夫、伊藤 亜紀子、加藤 遼、門倉 光隆、河村 満、日下部 まり奈、佐藤 久弥、田代 ゆい、田中 克巳、二木 芳人、平野 勉、吉田 仁、渡邊 聡（50 音順）